

平成27年4月12日
執行

群馬県議会議員選挙(太田市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会



自由民主党公認

やまざき

山崎まさのり

46歳

太田市の製造業を代表する山崎まさのりが
「全力」の地域孝行で
もの・ひと・まちに真のあたたかい風を！

まさのり三本の矢

●第二の矢 全力！の「ものづくり」支援

- ① 渋滞のない道路網を整備します
- ② ものづくり都市のブランドを確立します
- ③ 女性が活躍できるものづくりの場をつくります

―誇りあるものづくり市民としての地盤をつくりましょう―

●第二の矢 全力！！の「ひとづくり」支援

- ① 地域で子どもを見守る仕組みをつくります
- ② すべての世代に教育の場を拡大します
- ③ 女性の職場復帰を支援します

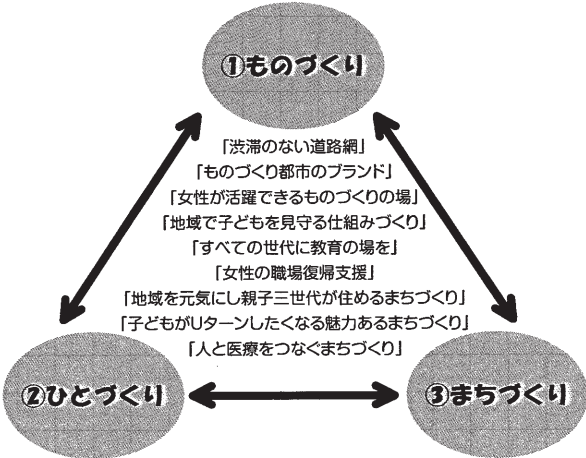
―世代を超えた助け合いと教育でひとを強固にしましょう―

●第三の矢 全力！！の「まちづくり」支援

- ① 地域を元気にし親子三世代が住めるまちをつくります
- ② 商業を活性化し子どもがリターンしたくなる魅力あるまちをつくります
- ③ 人と医療をつなぐまちをつくります

―安心して住め、住んでいて楽しいまちをつくりましょう―

山崎まさのりの 3つの全力の融合



それぞれの矢は単独の政策ではありません。すべてが有機的にからまりあいます。三本の矢が全て放たれた時太田市・群馬県は自立し、仕事の定着、人の定着、地域ブランドの定着、を実現させることができます。完成されたまちを目指し全員一丸となって「全力」で住みよいまちをつくっていきましよう！

■山崎まさのりプロフィール

昭和43年11月7日 太田市に生まれる（現在46歳）
太田市立荳川小学校、太田市立北中学校
群馬県立太田東高等学校、帝京大学理工学部卒業（家族）
妻・子ども3人（長男：高3・次男：高1・三男：小4）

■経歴

平成5年4月 ㈱ユニシアジェックス入社
平成9年4月 ㈱ワイエスマザキ入社
（節句用品製造販売業）現在専務取締役
平成19年4月 太田市議会議員初当選（現在2期目）
平成20年5月 教育福祉常任委員会副委員長
平成21年5月 子育て支援・高齢者いきがい対策調査特別委員会副委員長
平成22年5月 市民経済常任委員会副委員長
医療施設整備調査特別委員会副委員長
平成24年5月 議会改革調査特別委員会副委員長
平成24年12月 市民経済常任委員会委員長
平成26年5月 教育福祉常任委員会委員長

■これまでの活動

太田機械金属工業協同組合青年部会長
群馬県中小企業団体青年協議会副会長
荳川保育園保護者会長
太田市保育協議会会長・顧問
太田市立太田東小学校PTA副会長・その他

災害に強い
+ まちづくり

プラス
介護・子育て
医療の充実

プロフィール

1971年 群馬県太田市生まれ
こまどり保育園、市立荳川小学校、市立北中学校 卒業
1987年 群馬県立太田東高校 入学
米国南ダコタ州ウェズスター高校 留学
1989年 群馬県立太田東高校 退学
大学入学資格検定試験 合格
1994年 早稲田大学政治経済学部 卒業
2000年 横浜国立大学工学部 卒業
2007年 群馬県議会議員 初当選
2011年 群馬県議会議員 2期目当選



女性も活躍できる働く環境づくり

子育てや介護、医療や福祉といった、少子高齢社会の課題を乗り越えていくためには、それらの分野を長く支えてきた女性の声を活かすことが必要です。

女性も活躍できる働く環境づくりをすすめ、非正規労働に携わっている人たち、家族の介護や病を抱えつつ仕事をしなければならない人たちにとても働きやすい環境をつくります。

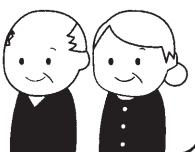


介護しながらでも働ける群馬県づくり

群馬県でもすでに2000人を超える人が介護離職を余儀なくされています。

仕事と介護を両立させるには、長時間労働の見直しや効率の良い働き方、チームによる働き方など働き方のものを見直していかなければなりません。

企業にとっても重要な人材を失わないため、働き方の見直しに成功している先進事例を広めていきます。



最後まで自宅で暮らせる地域づくり

最期まで地域で暮らしたいという願いをかなえるには、緩和ケアの専門的スキルを持った病院と地域のお医者さんや看護師さん、介護事業者などが連携し、一人でも在宅で生活できるようサポートしていく仕組みが必要です。

ボランティアやご近所づきあいを応援するとともに、最後まで地域や自宅で暮らせるまちづくりを進めます。



市民の絆を活かした災害に強いまちづくり

子どもを育てるとき、家族の介護をするとき、しょうがいや病をかかえているとき、そして災害にあったとき、周りの人の力を借りなければ乗り越えられないことがあります。

助けてもらうことで、他人が困っているときに自分も助けたい、という気持ちが生まれます。市民同士のつながり、絆を結ぶボランティア活動や市民活動を支援します。



あべともよ

民主党

43歳

地域の願いを県政に

謙虚な姿勢で

誠実に実行！



自由民主党

山崎としゆき

57歳

◇教育

青少年の健全育成は群馬県・太田市の発展の礎。保育の充実・子育て支援制度の拡充と収入に応じた奨学金制度の創設で教育費の負担軽減に取り組みます。

◇福祉

年金介護・医療等福祉施策の充実を図り安心して暮らせる社会を実現。介護保険料の軽減と介護職員の処遇改善に努めます。

◇経済

中小企業振興施策や農工商業のバランスのとれた振興施策の推進で景気回復に全力で取り組みます！地元企業の雇用拡大で「リターン・リターン」を促します。

◇地域

暮らしの安心・安全確保に全力で取り組み、更に活気ある地域づくりをめざします。未来ある青少年が誇れる群馬・太田をつくりましよう！

【山崎としゆき】プロフィール

◎学歴

群馬県立太田高等学校
東京経済大学 経済学部卒

◎主な経歴

太田市立木崎小学校PTA会長
群馬県立太田高等学校PTA会長
護身空手道場師範
元太田市議会議員

いま、話したい。—— 魅力あふれる地域づくり。

黒沢たかゆきプロフィール

1951年 5月21日、太田市に生まれる
1970年 群馬県立太田高等学校卒業
1974年 中央大学法学部卒業
1975年 自治労群馬県本部入職
1985～91年 衆議院議員須永徹秘書
1995年 群馬県議会議員初当選
以来5期当選
〈現職〉
群馬県議会議員（県議会「リベラル群馬」代表）
民主党群馬県連会長
連合群馬議員懇談会顧問
自治労群馬県本部特別中央執行委員
食とみどり、水を守る県民会議副議長
部落解放群馬県民共闘会議副議長
NPOすりーあーる理事長

地域の安全・安心・きずなを守ります。

●救急医療の確立をはじめ、子どもの安全、食の安全、暮らしの安全を守り、地域のきずなを深める活動を支援します。

教育改革をすすめ、人権が尊重される社会をつくりましよう。

●少子化社会を見据えた、コンパクトシティをめざし、効率の良い自治をめざします。

行政改革をすすめましよう。

●景気回復をすすめ、若者・中高年の就職支援を充実させましよう。

働く人の権利を守り、中小零細企業の支援と雇用の確保をすすめましよう。

●介護や医療、福祉など、お年寄りにやさしい社会をつくりましよう。

高齢化社会に対応した相互扶助の地域社会をめざましよう。

県議会第一会派「リベラル群馬」の代表として、一歩一歩、着実に確実に歩んできました。—— スローガンは、
働く人々の立場に立った政策の実現です。
5期20年の経験を踏まえ
全力投球で頑張ります。



黒沢
たかゆき

民主党公認

平成27年4月12日
執行

群馬県議会議員選挙(太田市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

プロフィール

昭和43年6月22日生(46歳)
群馬県太田市出身
家族…妻と2男1女の5人家族
太田市立宝泉中学校、県立太田東高校 卒
大阪芸術大学芸術学部 卒
立教大学大学院 前期博士課程 修了

議会歴・他

参議院議員 中曽根弘文秘書(国会事務所勤務)
平成15年～ 太田市議会議員 連続二期当選
平成23年～ 群馬県議会議員
自民党県連副幹事長
自民党県連スポーツ議連事務局長

公 職

元私立幼稚園保護者会長
群馬県柔道連盟太田支部役員

趣 味

柔道(3段)・空手道(5段)・料理・釣り
子ども達のポートレートを撮る写真撮影

「現状(これ)でいいのか」



高田かつひろ

検索

子どもたちに
ツケを
残さない!!

常に問題意識を持って取り組み、
現職として実績と経験を生かします。

持続可能な社会制度を構築することは、現役世代の担税力や次の世代に責任(ツケ)を押しつけないためにも必要なことです。
一方で社会保障は、子育て、老人医療介護分野は地方に大きく権限委譲されました。
また平成29年には、市町村単位であった国民健康保険の広域化により都道府県単位化されるなど、今後の群馬県が担うべき役割は質・量ともに拡大します。少子高齢化に起因する人口減少社会を生き抜くためにも、実績をもとに誠実に取り組んでゆきます。皆様の貴重な一票を、是非私に託して下さい。

教育県ぐんまの確立!
スポーツ県ぐんまの一層の推進!
攻めの農業を応援!
交通安全対策の充実!
経済効率を生む道路環境の整備促進!
社会保障・税一体改革による群馬の対応強化!

群馬の未来に本気!



たかだ
高田
かつひろ
自由民主党公認
(46歳)

薬丸きよしの4つの「地域づくり」チャレンジビジョン

①支え合う地域づくり

- 地域包括ケアシステムの構築
- 高齢者見守り体制の強化

②魅力ある地域づくり

- 人口減少・超高齢社会への対応を強化
- 不妊症対策等の推進

③安心な地域づくり

- DV/危険ドラッグ対策の強化
- 振り込め詐欺対策の推進

④活力ある地域づくり

- 女性と若者の雇用・開業の促進
- 県内への外国人旅行者の増加推進

薬丸
きよしは動きます!働きます!
やくまる

きよしは動きます!働きます!

1期4年間、これまでに受けてきた市民相談の数は、1000件以上にのぼります。現場へと足を運び、弁護士としての知識、経験を活かし、皆様のご相談を承ってきました。そして皆様のお声を県政へ届けるため、全力で取り組んできました。

薬丸きよしは若さと情熱を持って動きます!働きます!

3 救急搬送支援システムの導入を推進

県内の全救急車にタブレット端末を配置し搬送病院を迅速に選定。早期治療が可能に。

4 県立がんセンターに緩和ケア病棟の開設

がん患者の心と体の痛みを和らげる専門病棟を県立がんセンターに設置実現。

5 太田スマートインターチェンジ(仮称)の設置推進(本年工事開始予定)

平成30年3月供用開始に向け、交通アクセス向上と共に、産業活性化や観光振興も期待。

薬丸きよし1期4年間の主な実績

1 中学校卒業までの医療費完全無料化

群馬県公明党として強力に推進し実現。県レベルでの実施は全国初。

2 ドクターヘリの高速道路上における離発着可能化

一刻を争う大規模な事故に対し、救命率を上げるために推進し実現。

プロフィール

昭和53年7月16日生まれ(36歳) 平成18年 創価大学法科大学院修了 平成20年弁護士登録(新61期)
平成23年4月群馬県議会議員選挙初当選(現1期) 党役職:群馬県本部青年局長 信条:「一意専心」 家族:妻、長男(2歳)



やくまる
薬丸
きよし
公明党公認
36歳



東京とのアクセス充実化

Uターン就職支援

高齢者リハビリ推進

医師不足対策

企業間の情報交換などを通じ、更なるぐんまの発展

ベンチャーの仕事、雇用を創出

若手農家サポート、地元ブランド推進、地産地消

公園にトレーニング器具設置、スケートパーク

東京一極集中から、魅力あるぐんまへ

声が未来をつくる。

政治は、みなさんの声、一票一票で決められています。みなさんとの約束を守り、子や孫の世代まで責任の持てる政治を!

理学療法士・自民党ぐんま政治塾出身・40歳

PROFILE

<学歴>

- 太田市立休泊小学校卒
- 太田市立休泊中学校卒
- 佐野日本大学高等学校卒
- 中野スクールオブビジネス経営情報科卒
- 太田医療技術専門学校理学療法学科卒
- 中央大学法学部通信教育課程在学中

<職歴>

- 平成11年 特別養護老人ホーム大泉園
- 平成13年 社会福祉法人同仁会 本部集中管理室
- 平成25年 社会福祉法人同仁会 本部長・常務理事



<http://www.hozumi-masanobu.com>



ほづみ
昌信
自由民主党公認
まさのぶ



群馬県議会議員選挙

投票日 4月12日(日)

◎投票時間は、午前7時からです。

終了時間は市町村により異なりますので、お住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。